

横浜市福祉情報検索システム「よこはま福祉ナビ」について

1 趣旨

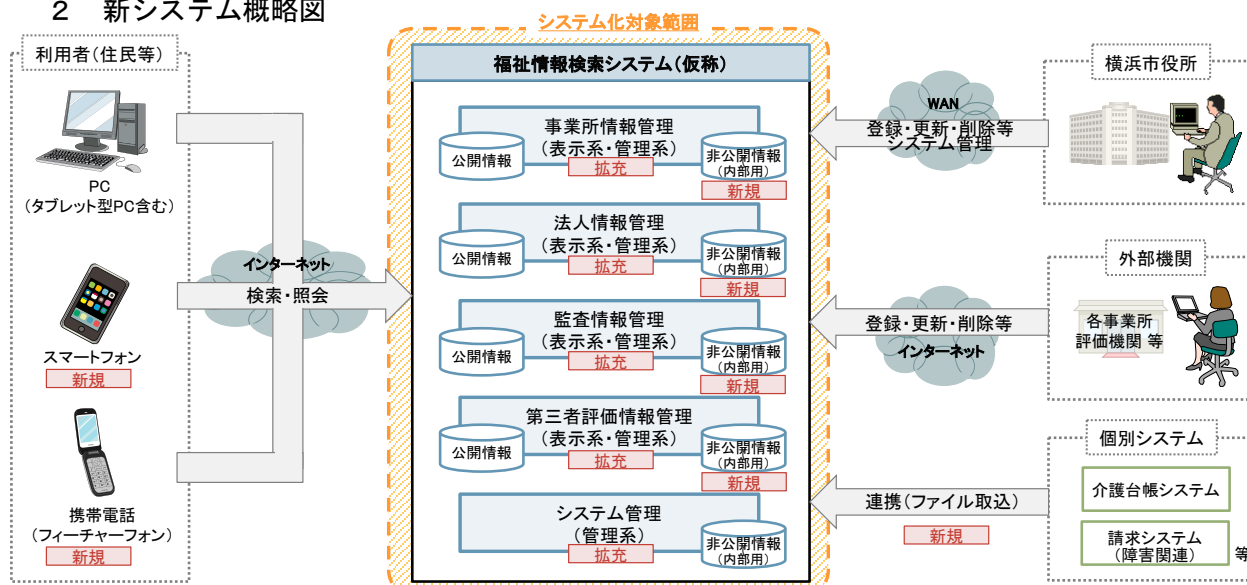
福祉施設の情報を掲載している横浜市の既存ホームページを、平成 26 年度当初、新システム（横浜市福祉情報検索システム「よこはま福祉ナビ」）へ移行します。本格稼働は、平成 26 年 4 月上旬を予定しています。

（参考：現行システム URL

（施設情報） <http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/shisetsu-index.html>

（第三者評価） <http://www.city.yokohama.lg.jp/kenko/hyouka/>

2 新システム概略図



※事業所毎に付与された ID・PW でシステムにログインし、事業所情報の更新・修正等を行うことができます。施設の基本情報（施設名、住所、運営法人等）は、既存のデータファイル（介護台帳等）から横浜市側が取り込みます。

事業所の PR 情報、写真等は各事業所が適宜、修正・更新できるようになります。

3 現行システムからの変更点及び期待される効果

（1）市民サービスの向上

画面構成等を根本的に見直し、市民の方が必要な情報を検索しやすいよう、画面構成を変更します。また、モバイル端末からの閲覧にも対応できるよう、システムを構築します。

（2）アクセシビリティの向上

障害者や高齢者にも見やすいデザイン及び配色とします。

（3）表示機能の拡充

複数の事業所情報を並べて表示できる画面構成とします（最大 5 事業所程度）。また、民間の地図情報サービスを活用し、検索時に複数の当該事業所を地図上に表示させます。

（4）提供サービス数の増加（「4 新システムで取り扱う主な提供サービス」を参照）

提供サービス数を増加させ、利用者の本システム利用頻度を向上させます。

4 新システムで取り扱う主な提供サービス数の比較

	現行システム	新システム	新システムで取扱う提供サービス
高齢者事業所	約 700 件 (10 サービス)	約 9,400 件 (31 サービス)	(介護保険サービス、高齢者施設の全て) ・居宅介護支援 ・通所介護 (デイサービス) ・有料老人ホーム 等
障害者事業所	約 130 件 (14 サービス)	約 3,000 件 (28 サービス)	(障害者施設の全て) ・居宅介護 ・重度介護訪問 ・共同生活介護 ・地域定着支援 等
※そのほか、地域ケアプラザ (約 130 施設)、保護施設 (約 73 施設)、監査結果情報 (約 2～3,000 件)、法人情報 (約 150 件)、第三者評価結果情報 (約 500 件) 等については、現行システムとほぼ同数を管理。			

5 システムの運用について

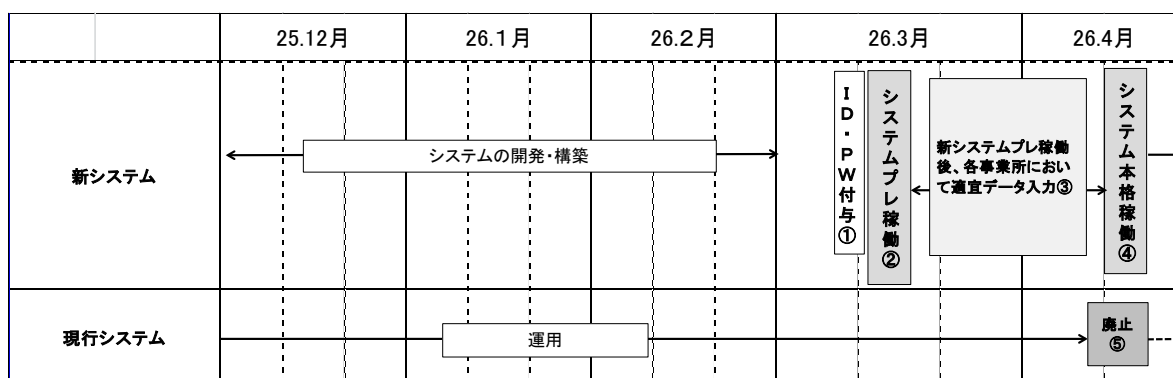
- (1) 各事業所ごとに、固有の ID・パスワードを郵送にて付与します。(3月中旬)
- (2) システムログイン後、施設の PR 情報や写真など、各施設が任意で入力できる情報を入力していただきます。

※各事業所固有のパスワードは、システムへの初回ログイン時、セキュリティ保持のため任意のパスワードに変更していただきます。

※システムプレ稼働期間中 (3月中旬～4月上旬) は、一般利用者のシステム閲覧を防止するため、ホームページ全体にベーシック認証用の ID・パスワードを設定する予定です。システムプレ稼働期間中は、ベーシック認証用の ID・パスワードの入力後、施設固有の ID・パスワードでログインする、2段階の手続きを行っていただきます。

※システムの操作マニュアルについては、システム上から閲覧していただきます。

6 スケジュール (予定)



①事業所ごとに、ID・PWを郵送にて付与します (26年3月中旬予定)。

②システムプレ稼働 (26年3月中旬予定)

③システム稼働後、各事業所において、任意情報 (施設のPR等) を入力します。

(26年3月中旬～26年4月中旬。その後、必要に応じて適宜修正・更新)

④現行システムを廃止し、新システムを本格稼働します (26年4月中旬)。

⑤新システムを本格稼働後、現行システムを廃止します (4月中旬)。